７月ほけんだより

2021 年６月 30 日発行
あさひ保育所

嘔吐や下痢で汚れた衣類について

これまで、吐物や便が着いた衣類は、汚物を取って水洗いをしてお返ししていました。ですが、園で処理をすることで感染が広がる可能性が高く、衛生面が保たれなくなります。

厚労省のガイドラインには、「汚染された子どもの衣服（嘔吐や下痢で）は、二重のビニール袋に密閉して家庭に返却する（保育所では洗わないこと）。」とあります。出来るだけ汚物は取り除いてお返しさせて頂きます。心苦しいお願いになりますが、感染拡大防止のためご理解・ご協力をお願いします。

※おしっこや、下着に付着する程度の汚れたものは、これまで通り水洗いをしてお返しさせて頂きます。

消毒・処理の方法

「吐物の処理」（1000ppm）

・500ml のペットボトルにキャップ２杯の次亜塩素酸ナトリウムと水 500ml

「おもちゃ等の消毒」（200ppm）

・500ml のペットボトルにキャップ 1/2 杯の次亜塩素酸ナトリウムと水 500ml

※次亜塩素酸ナトリウム：ハイター（塩素系漂白剤）やピューラックス等（色落ちします）

「熱処理」（85℃以上で１分以上の加熱）

・85℃以上で１分以上の加熱をするには、スチームアイロンを「高」に設定し、濡れタオルの上から１カ所につき、２分あてる

★処理後の洗濯は、他の衣類等とは分けて個別に洗いましょう。

頭髪の衛生・安全について

髪を長いまま降ろしていると、衛生面も保たれずけがを引き起こすこともありますね。きちんと髪をまとめられるようにしましょう。ヘヤーゴムは髪の毛をまとめるもので、腕につけて飾りにするものではありません。破損や紛失といったことも考えられますので、大きな飾りがついていたり華美なものは、お勧めできません。また、ヘアーピンは刺さったり切れたりということが想定されますので、園での使用は控えさせていただきます。